



# 経済日誌 (8.1~8.31)

## 国内外

### 8.6◇携帯3社、「縛り」見直し

ソフトバンクは「2年縛り」「4年縛り」と呼ばれるスマートフォンの契約手法を見直すと表明した。先に表明していたKDDIとNTTドコモに続く方向転換で、大手3社が足並みをそろえる。見直しで利便性が高まる可能性はあるが、まだ不十分との指摘も出ている。

### 8.9◇ヤマト子会社立ち入り

ヤマトホールディングス（HD）の子会社が引越し代を過大請求していた問題で、国土交通省が異例の立ち入り検査を行った。全国128事業所のうち123事業所で過大請求が見つかり、総額は約17億円に上るが、平成25年まで遡ると約31億円に膨らむ可能性がある。

### 8.9◇完成車検査、不正拡大

国土交通省は、新車出荷前に排ガスと燃料を確認する検査をめぐり、自動車大手のスズキとマツダ、二輪車大手のヤマハ発動機の3社でも不正が見つかったと発表した。今春以降、スバルと日産自動車でも不正検査が発覚しており、日本車の品質にかかわる不正は一段と拡大する様相となった。

### 8.10◇ローソンに銀行免許交付

金融庁はローソンに銀行業の免許を交付した。銀行業への新規参入は、平成23年に大和証券グループ本社が大和ネクスト銀行を開業して以来、7年ぶり。流通業界からの銀行参入は、セブン&アイ・ホールディングス、イオンに次いで3社目。業務開始は10月15日の予定。

## 県内

### 8.2◇最低賃金24円引き上げ

秋田地方最低賃金審議会は、県内の最低賃金（時給）を現行の738円から24円引き上げて762円とするよう秋田労働局長に答申した。引上げになれば15年連続。引き上げ幅、時給額とも現行制度となった平成14年度以降で最大となる。早ければ10月1日から適用される。

### 8.2◇ミドリムシでサプリ・地鶏

ミドリムシを使った健康食品事業を展開するユーグレナ（東京）は、県内企業2社の協力で、サプリメントと新たな比内地鶏を商品化した。サプリメント「みどり麹」を秋田今野商店（大仙市）と、新たな比内地鶏「み鶏」を農業法人折林ファーム（由利本荘市）とそれぞれ共同開発した。

### 8.11◇「わっぱ」複合施設、開業

伝統工芸品「大館曲げわっぱ」を製造・販売する柴田慶信商店（大館市）は、JR大館駅前に曲げわっぱを展示販売するギャラリーや、カフェ、共用オフィスなどが入る複合施設「わっぱビルヂング」を開業した。大館の街ににぎわいを創出する新たな拠点となることを目指す。

### 8.14◇かづの銘酒、新銘柄販売へ

外食チェーンのドリームリンク（秋田市）は子会社のかづの銘酒（鹿角市）の地酒「千歳盛」を使った3種類のブレンド酒を発売すると発表した。平成27年の全国きき酒選手権大会個人の部で優勝した、かづの銘酒の工藤功一取締役が開発。「壺」「弐」「参」の3種類を限定販売する。